

第16回 運営推進会議議事録

令和6年3月12日

デイサービスセンターみのり

- 1、運営推進会議開催について
 1. 管理者の挨拶
 2. 自己紹介

- 2、運営推進会議構成員

- 3、利用登録状況

- 4、事業運営と人材不足に関する問題点

- 5、レクリエーション実施状況と予定

- 6、研修・会議の実施報告等
(事故・ヒヤリハット苦情報告について)
(満足度アンケート結果)

- 7、評価及びご意見について

- 8、次回のご案内

- 9、閉会の挨拶

1) 第16 デイサービスセンターみのり運営推進会議の開催について

日 時：令和6年3月12日 13:30～14:00

場 所：デイサービスセンターみのり

1. 管理者からの挨拶
2. 自己紹介

2) 【運営推進会議構成員出席者】

1. 大宅学区民生児童委員協議会：1名
2. 老人福祉員：1名
3. 大宅地域包括支援センター：1名
4. 利用者代表：1名

【デイサービスセンターみのり関係出席者】

1. 管理者：1名
2. 生活相談員：1名

3) 利用登録者概要

令和6年3月1日現在

登録者数	21名（現在82%の登録があり残り9枠の空きがあります。）
介護度別登録者数	要介護1（3名）要介護2（7名）要介護3（5名） 要介護4（2名）要介護5（2名）
	要支援Ⅰ（2名） 要支援Ⅱ（0名）
ご利用登録状況	月（9名）火（9名）水（9名）木（8名）金（10名）

令和5年9月1日（前回6ヶ月前の状況）

登録者数	22名（現在90%の登録があり残り5枠の空きがあります。）
介護度別登録者数	要介護1（5名）要介護2（5名）要介護3（5名） 要介護4（4名）要介護5（1名）
	要支援Ⅰ（1名） 要支援Ⅱ（1名）
ご利用登録状況	月（9名）火（9名）水（9名）木（8名）金（10名）

4) 事業運営と人材不足に関する問題点

1. 介護だけでなく多職種で人材不足が社会的に問題となっておりますが、当事業所においても深刻な課題であり、日々検討を行っている状態です。

2. 介護職員の募集に関しては、2年以上募集活動をハローワークや複数の求人会社へ掲載を依頼しておりますが、1件の応募もありません。

3. 求人が来ない理由は、様々ですが原因の一つとして介護業界の賃金が低いというイメージが定着している事がありますが、国の方針による社会的な賃金アップについてゆけていない介護事業者が多いのも事実です。

《東京商工リサーチの調査結果によると、全国で介護事業者の倒産件数は増えており、**2022年は過去最多の143件**を記録したことがわかっています》

4. 3年に一度の介護報酬改定では、2024年（令和6年）度の介護報酬改定の改定率は、『+ 1.59%』になることが公表されました。

内訳は、介護職員の処遇改善分が「+ 0.98%」、その他の改定率が「+ 0.61%」となっています。

5. 一般的に適正な人件費率は**13%前後**が平均値とされていますが全体的に**平均値は一般的に40~60%です**。「2021年経済産業省企業活動基本調査」では50.7%という数字が出ています。業種や企業規模によっても人件費の比率は異なっており、製造業50.8%、卸売業49.5%、小売業50.0%という結果が出ています。介護事業所においては、2021年度の**人件費比率は66.2%**と報告されています。目立って多いのが分かります。

6. このように介護報酬が大きな課題となっておりますが、そのほかの要因として業務内容や免許制度なども影響していると思われます。

特に免許制度に関しては、業務を行う上で必須になることもあり、取得に掛かる金額が数十万かかる場合もあり時間もかかります。

また、非常勤（パートタイマー）に関しても、会議や研修などの履修が必須となっている事などいくつもの要件があり、気軽にパートをしようとする方からは、同じくらいの時給なら多職種に行かれるには当然の事と考えます。

7. このような状況を踏まえて、働きやすい職場にするために事業所で実施していることは、勤務時間の短縮や週休2日以上で残業なし、人員基準以上の人員配置、定期昇給や資格による賃金アップなど、その他多くの処遇改善を実施しています。

5) 誕生日会・行事・レクリエーション

【誕生日会実施状況】

(9月3名) (10月0名) (11月2名) (12月2名) (1月1名) (2月1名)

- ・毎回、誕生日ケーキを皆さんと一緒に食べて頂きました。
- ・今回も記念撮影を行いお祝いのお言葉を書いた色紙に貼ってお渡しいたしました。
- ・皆さんと一緒に歌を歌ってお祝い致しました。
- ・ささやかではありますが、お誕生日会をされた方は皆さんとても喜ばれておられました。

【レクリエーション実施状況と予定】

◆ 週替わりで様々なレクリエーションを実施いたしました。

10月 テーブルテニス／風船玉入れ／《運動会》／カレンダー作り／魚釣りゲーム

11月 ビアポン／運ころがし／絵馬作り／マツケン棒作り

12月 カップインゴルフ／カレンダー作り／《忘年会》／回想ゲーム

1月 《初詣》と坊主めぐり／百人一首／福笑い／カジノゲーム／鬼退治ゲーム

2月 輪投げ／ジェスチャーゲーム／カレンダー作り／言葉ビンゴ

3月 テーブルテニス／運ころがし／すごろく／《花見》

※ 《》は、行事や外出レクリエーション

※ 皆さん元気いっぱい頑張っておられました。

6) 研修・会議の実施報告

【研修報告】

<9月 介護技術腰痛対策研修>

① 介護職の腰痛を予防するには？(知っておきたい3つのポイントと対策)

1) 介護職に腰痛持ちが多い5つの原因

- ・介護職に腰痛持ちの方が多い原因は、ご利用者を抱きかかえたり無理な姿勢で作業したり、腰に負担がかかる仕事内容が多く、腰の筋肉疲労が蓄積しやすいため腰痛を引き起こしてしまう。

【腰に負担がかかりやすい姿勢と動作】

(1) 前かがみ・中腰

おむつ交換、体位交換、シーツ交換などの際に多い姿勢。

(2) 腰の捻り・無理な姿勢

食事介助、入浴介助などの際にすることが多い動作。

(3) 長時間同じ体勢

入浴介助などで腰に負担のかかる姿勢を長時間する。

(4) 持ち上げる

起き上がり、移乗介助などで利用者を持ち上げる際の動作。

(5) 長時間の立ち仕事

休憩時間が少なく、立っていることが多い。

② 介護で腰痛を予防する3つのポイントと対策

ポイント1) 介護姿勢を改善する対策

1. 正しい姿勢を保つ
2. ボディーメカニクスの技術を身に着ける
3. 介助前の声掛け

ポイント2) 適切な福祉用具や福祉機器を活用する

ポイント3) しっかりと休息をとり身体のメンテナンスをする

③腰痛になった時には

1. 安静にする
2. 腰痛対策ベルトやコルセットを着用する
3. ストレッチをおこなう（痛みが治まってから）
4. 介助姿勢を見直す

< 10月 パワハラメント防止研修 >

- ① 介護現場におけるハラメント
 - 1) 介護現場におけるハラメント対策について
 - 2) 介護現場におけるハラメントの重要ポイント
 - 3) 介護現場におけるハラメントの種類
- ② 介護職がすべき予防と対策
 - 1) 介護現場でのハラメントは表面化されにくい
 - 2) 一般的なハラメントとは違うという認識を持つことが大切

< 11月 ノロウイルス感染予防研修 >

食中毒は、夏だけではなく、ウィルスによる食中毒が冬に多発します。

- ・ノロウイルスによる食中毒は冬期に多く発生する
- ・ノロウイルスによる食中毒は、11月～2月に約70%
- ・年間でもノロウイルスによる食中毒が半数以上を占めている。

- ① ノロウイルス感染予防のポイント
 - 1) 調理する人の健康管理
 - 2) 作業前には手洗い
 - 3) 塩素消毒の方法
- ② ノロウイルスに関する理解
 - ・ノロウイルスについての疑問をなくすために、Q&A方式で理解を深める

< 11月 非常災害時の対応に関する研修 >

※京都市山科消防署指導（担当：大塚消防出張所）

【実施に伴う訓練計画について】

- ・訓練実施についての訓練計画を作成し全職員に伝達を行った。
- ・昨年までの実施経験を元にミーティングを行い、各担当の役割についてのシュミレーションで何に注意すべきか確認を行った。
- ・ご利用者への実施内容説明と注意事項の説明を行った。

- ① 消防避難訓練実施研修
- ② 自然災害時の各連絡について

< 12月 リスクマネジメント研修 >

- ① リスクマネジメント研修の必要性
- ② リスクマネジメント研修の効果
- ③ 事例検討
- ④ マニュアル検討

< 2月 虐待防止研修及び会議 >

- ① 虐待時の対応と支援の必要な事例
- ② 身体拘束の判断基準と実施の流れ
- ③ マニュアル検討会議

【会議報告】

- ◆ ヒヤリハット・事故・苦情報告検討会議については継続して毎月実施
 1. 再発防止や事故を起こさないために、ヒヤリハット等の報告を行い毎月行う定例会議で検討を行っています。
 2. 毎月継続して行ったことで徐々に、ヒヤリハットや事故の件数は減少しています。

< 毎月の月例会議と定例会議の実施 >

- ・ 月ごとのサービスやレクリエーション等について
- ・ 誕生日会や行事の予定
- ・ ヒヤリハット・事故報・苦情の報告と検討
- ・ ケアの好事例（モチベーションアップ）
- ・ その他報告

< 11月 BCP 見直し会議 >

1. 地震災害時における業務継続計画の見直し
2. 感染症発生時における業務継続計画の見直し

< 12月 感染症対策委員会会議 >

1. マニュアル検討
2. 感染症対策実施状況確認と今後の検討
3. PPE についての使用方法

< 1月 サービス検討会議 >

1. ADL 変化等により個別対応が変化する
 - ・ 体調や ADL の変化によって、入浴介助の対応方法を変える必要があり、個々の職員によって対応に違いが出ないように検討する。
 - ・ 現状は、担当の職員判断で対応方法を考えている場合が多かったが、より安全な介助を行うためにも、個別対応の共有を行うこととした。

< 2月：満足度検討会議 >

(満足度調査結果)

- ・ 年 2 回の満足度調査を実施しています。

実施人数：男性 2 名 女性 17 計 19 名(入院等の欠席者等を除く)

〔調査内容〕

	満足	普通	不満足	満足度
(%)				
1. ご利用内容	19名			100%
2. 食事内容	19名			100%
3. 送迎	19名			100%
4. 入浴	17名(2名入浴なし)			100%
5. 機能訓練	19名			100%
6. レクリエーション	19名			100%
7. 喫茶	17名(1名喫茶なし)			100%
8. 職員対応	19名			100%

(アンケート結果について)

1. 今回で5回連続での全てにおいて満足度 100%でした。
2. 利用者様からの感謝のお言葉を毎月の定例会議で全職員へ報告を行い、モチベーションアップに繋げる。
3. 毎回ご本人との対面式でアンケートを頂くことで、ご本人のご感想を直接お聞きすることが出来ため、今後もお一人ずつお聞きすようにする。
4. 満足度 100%をこれからも継続出来るように、丁寧な業務を心掛ける。

※ いつもご協力ありがとうございます。

上記の運営推進会議資料をご覧いただき、ご評価及びご感想よろしくお願いたします。

(老人福祉員)

意見1: 研修はいつやっているのですか

管理者: 業務終了後行っております。

意見2: 人材不足との事ですが求人を学校などに直接募集を掛けられないのか

管理者: ヘルパー養成所などの学校は、系列の事業所と契約されていることが多く入り込むことが難しい

(大宅学区民生児童委員協議会)

意見1: 研修は、オンラインとかで出来ないのですか

管理者: 一部可能な研修もありますが、介助方法や動作など実践的な作業が多くオンラインでは難しいことが多くあります。

意見2: 人材が集まらないとの事ですがパートは、介護の資格が必要ですか

町内会とかで回覧板など口コミを使って募集は出来ないのでしょうか

管理者: 今までにも様々な方法で求人活動を行いました。5~6年前までは、ある程度の反応があり採用が出来ていましたが最近は、全く応募がありません。

(大宅地域包括支援センター)

意見1：他の事業所でも人材不足で大変とお聞きしています。

管理者：慢性的な人材不足でとても困っております。様々な求人方法を行っておりますが、応募がない状態が続いております。

意見2：今回の介護報酬改定も研修などの手間が増えているので大変だと思います国の方から毎年のように様々な研修が義務化され、継続するように指導されていますが、毎年同じ研修をする意味があるのか疑問です。

管理者：毎年、様々な研修が義務化され対応に困っております。

施設や大きな業所であれば事例も多く、対応を検討する研修内容もありますが、小規模の場合、比較的的事例が少なく毎回同じような内容の研修になってしまいがちです。

意見3：介護業界は、他業種に比べて研修や資格なども多く、簡単に働きにくいイメージを持たれている方が多いと感じます。

管理者：介護報酬の金額が低い為、全体的に非常勤のスタッフが多いのが現実です。質の向上や安全面などから研修は、大切なことは理解できますが、気軽に空いた時間を利用して働きたいパートの方にしたら、責任の重さやめんどくさいイメージに繋がっているのも事実です。

また、各種報道などで低賃金というイメージがついてしまい、わざわざ低賃金で資格を取ったり研修をするのは割が合わないとの声を耳にします。

意見4：ご利用者からは、高い満足度を頂いているので、ご利用者にとって大切な場所になっていると思います。

管理者：長く勤務されているスタッフが多くなり、ご利用者との信頼関係も築けている結果だと思っております。

今後も高い満足度が頂けるようにしたいと思います。

※ 次回の第17回運営推進会議は、令和6年9月頃を予定しております。
今後ともご協力宜しくお願い致します。

◆ 管理者より閉会の挨拶